

# 竹内英介写真展

「水が溢れる・・・」

西湖・ある日の出来事 October 1991



主催：Gallery E & M nishiazabu

期間：2010年2月3日（水）～2月21日（日）

（月・火曜日休館）

時間：12:00～19:00（入場無料）

展示作品：横幅 1.6m のバライタ印画紙に仕上げられたダイナミックで、そして繊細な描写のパノラマ写真。作者自ら仕上げたオリジナルプリントで展示致します。

使用カメラ：ワイドラックス 1500

※日本カメラ 2月号 1/20 発売に口絵 6 ページ掲載

## ※作品内容

昨今、地球温暖化で世界で騒がれていますが海面上昇でもたらされる影響は多大なものであります。もうこの時代、1991年に始まっていたのかも知れません。富士五湖の1つである西湖だけが水が溢れる現象になったのはここ数年である。原因は当時は解らず先生方が調査しても未だに結論は出ていないようだ。湖に隣接する民家や道路民宿やバンガロウなどみんな溢れ出る水に浸食されてしまった。人の悲劇に興味本位で見るわけではないのですが写真を見てみんなで考えることができれば少しは解決の方向に向かうのではないかと思います写真展を開くことになりました。写真をどういう思いで伝えたらよいか模索中ですが撮影中は色々な思いで撮っております。悲惨な現実をどう伝えるかというジャーナリストの思いだったり溢れ出る水の綺麗さやすごさを芸術と見たり、初めて見る自然現象に興味本位で見たり、錯綜しながら撮影していました。

遠くに見える沈みかけたボートをどうしても近くで見たく、貸しボート屋さんに聞いてみたところ、こころよく一台のボートを貸してくれました。ボートから見る景色は見たこともない異常なものでした。バンガローの周りをボートをこいで見て回ったり、大木や道路標識ガードレールどれも不思議な風景でした。私同様、色々な角度からこの作品を観ていただけたら幸いです。

竹内英介